



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.6 令和4年10月20日
発行者：校長 久保田 昌之

いよいよ秋本番です



秋空が気持ちよく澄みわたる好季節となりました。読書、スポーツ、芸術、学習…何をするにも気持ちの良い季節です。石海小学校では、校外学習、自然学校、修学旅行が予定通り無事に終わり、残るは4年生のエコロ見学のみとなりました。

今は、3年ぶりに開催する音楽会を成功させようと子どもたちと教職員が心をひとつに練習に励み、校舎内のあちこちから美しい歌声や楽器の音色が響いています。感染症対策として、人数制限や観客の入れ替えを行います。ぜひ、ご来校いただき、生き生きと音楽表現する子どもたちの姿をご覧ください。

石海小PTAの宝物「みのり」

令和4年度の「みのり」が完成し、じっくりと読ませていただきました。家庭での子どもたちの姿や親子の絆等を思い浮かべることができ、読み終わった後、心がほっこりと温かくなりました。寄稿して下さったみなさん、教養部のみなさん、ご協力ありがとうございました。



動物とふれあったよ

1年生は、校外学習で姫路セントラルパークへ行きました。

バスに乗って園内をまわる時、いろいろな動物を発見するたびに歓声があがっていました。ウォーキングサファリでは、クマにえさやりをしたり、ヒツジやカピバラをさわったりしました。動物の新たな発見や驚きがあった1日でした。



ヒツジをさわったよ

地震のこわさを体感

4年生は、校外学習で神戸方面へ出かけました。「人と防災未来センター」では、迫力ある映像と音響やジオラマで地震の恐ろしさを体感しました。「神戸青少年科学館」では、楽しい展示物がたくさんあり、力のしくみやAIロボット等、夢になって体験しながら学ぶことができました。



震災の「記憶の壁」

日本の歴史を実感した修学旅行

6年生は、修学旅行で奈良、京都を訪れました。法隆寺では、お坊さんから説明を聞き、太子町と法隆寺とのつながりを感じました。東大寺では、大仏の大きさに圧倒されました。清水寺の音羽の滝では、「恋愛の水」が一番人気がありました。

大仏の大きさにびっくり



鹿せんべいをあげたよ

2日目は残念ながら雨でしたが、金閣、銀閣、二条城、東映太秦映画村を巡りました。たくさんの歴史名所を訪れるとともに、友だちと一緒におみやげを買うなどして、思い出多い修学旅行となりました。



どの水飲もうかな？



キツネのお面が大人気

今年も枝豆大豊作！



6月に種をまいた大豆が豊かに実り、枝豆の収穫の時を迎えました。3年生は、みのり会の皆様にご協力いただきながら、2時間かけて枝豆ちぎりをしました。

「早く枝豆が食べたいな。」「枝豆、お母さんが大好きなんや。」等と語りながら一生懸命ちぎっていました。みのり会のみなさんにやさしく手伝ってもらったおかげで、たくさん収穫することができました。収穫した枝豆は、持ち帰っておいしくいただきました。枝豆を食べているお母さんの笑顔が目につきました。

***** 教室の窓 *****

暑い夏も過ぎて秋を感じる校内を歩いていると、子どもたちの歌声が聞こえてきます。まだまだ、感染症は収束をむかえたとはいえませんが、学校の中に子どもたちの歌声や演奏が…。振り返ってみると、いつもしていたことができない日々が、まだまだ続いています。そんな中であるからこそ、より心地よい気分になるのかもしれませんが、やっぱり学校は子どもたちの楽しい声で潤うんだと再確認する今日この頃です。

〈文責：教頭 長谷川 大輔〉